

『原発性胆汁性胆管炎』に関する検査結果および検体(血液、組織等)を 研究に利用することのお知らせ

国立病院機構共同臨床研究 平成 28 年度 NHO ネットワーク共同研究

研究課題名「原発性胆汁性胆管炎の発症と重症化機構解明のための多施設共同研究」

(H28-NHO(肝)-O1)

【研究の目的】

◆主目的

国立病院機構における原発性胆汁性胆管炎（PBC）の長期経過観察の継続と追跡調査、新規症例登録により、PBC 重症化症例の臨床病理学的特徴を明らかとし、PBC 重症化の早期診断法を確立します。

◆副目的

- ① 国内外共同研究により PBC の発症・重症化機構を解明します。
- ② 肝生検組織の網羅的遺伝子発現解析、炎症条件下で培養した胆管・肝細胞の網羅的遺伝子発現解析、ゲノムワイド関連解析の統合による PBC 発症経路の解明を行います。
- ③ 進行パターンに基づく PBC の病型分類の改定を行います。

【研究の方法】

1990年以降にPBCと診断された患者様の中から、本研究の選択基準に該当する患者様の検査結果および血清等を6ヶ月～1年毎に長崎医療センターへ提出します。提出する際には、対象者の個人情報に記載せず、識別コードを使用します。また、研究結果が公表される場合にも、研究対象者個人を特定できる情報は含まないため、個人情報が公表されることは一切ありません。

ご本人またはご家族で検査結果および試料等の使用をお断りになりたい場合はお申し出下さい。研究への使用を拒否されても、診療には全く影響はなく、不利益を受けることはありません。この研究に関することについて、ご不明な点等ございましたら、遠慮なく下記の当院研究責任者にご連絡下さい。

【実施医療機関の研究責任者の連絡先】

国立病院機構岡山医療センター 消化器内科 医長 山下 晴弘
〒701-1192 岡山市北区田益 1711-1 TEL：086-294-9911

【研究代表者（臨床研究全体の責任者）】

国立病院機構長崎医療センター 臨床研究センター 中村 稔
〒856-8562 長崎県大村市久原 2 丁目 1001-1 TEL：0957-52-3121